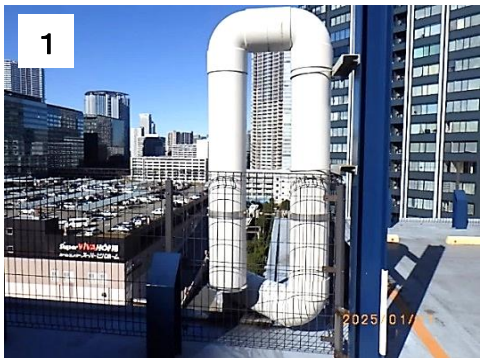




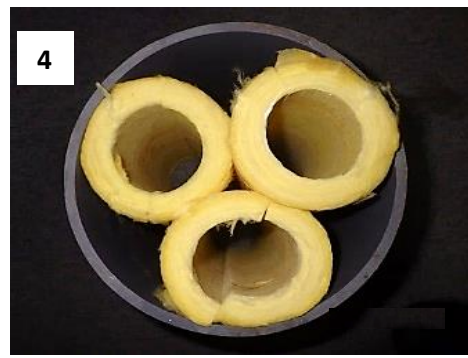
なんで…！ 屋上の臭気ファン排気口より騒音発生？



1 屋上の臭気配管出口より騒音が発生し、20Fの居住者より気になって眠れない苦情となりました。



サイレンサー断面です。



2 機械音は、地下に設置の臭気ファンです。機械音は配管内に付着の異物で、スパイラル排気が共鳴騒音となりました。



開腹切断部を閉じてサイレンサーは完成です。



3 臭気横引き配管の一部に騒音防止のサイレンサーを構築、断面は写真4の通りを施工しました。



サイレンサー設置その結果は！

写真-1の臭気排気口より騒音は消え、居住者からの苦情もなくなりました。

水物語 No 132

日本昔話：花咲か爺さん 枯れ木に花を咲かせましょう！

桜の季節に思い出す日本昔話といえば「枯れ木に花を咲かせましょう！」でおなじみの「花咲か爺さん」です。ある山里に心優しい老夫婦と、その隣人に欲張りで乱暴な老夫婦が住んでいた。優しい夫婦が傷ついた子犬を見つけて飼うことにし、わが子のように大切に育てました。

あるとき犬は畑の土を掘りながら「ここ掘れワンワン」と。驚いた老人が鍬で畑を掘ったところ、金貨が掘り出され、老夫婦は喜んで近所にも振る舞い物をする。それをねたんだ隣の老夫婦は、無理やり犬を連れ去り財宝を探させようと虐待する。しかし指し示した場所からは、期待はずれのガラクタだったため、隣の老夫婦は激怒して犬を殺害し、飼い主夫婦にも悪態をついた。

あらすじはだれもが知っているこの話、心優しい老夫婦と欲深く意地悪な隣人夫婦の対比を軸に動物報恩と勧善懲悪のお話です。その結末はもともとの残酷なものから現代の倫理観、コンプライアンスにあわせ意地悪夫婦が改心するように改変しているものもあります。

さて、ここで登場するワンちゃん、なぜ心優しい老夫婦に金銀財宝を掘り当てたりしたのでしょうか？おそらく大切に育ててくれた恩に報いるためなのでしょう。しかし隣人の妬み嫉みを買いついには自らの命を奪われてしまいます。物語の結末は、犬の供養に植えた木を白に、白で餅をつくると財宝が…。隣人に白を燃やされ、その灰を枯れ木に蒔いたら桜が満開にと言う心むお話です……。



特許

油脂ゼロポンプ槽推進中！

dsp・HVシステム槽推進中！ 株式会社クリーンテックサービス東京